



法学部講演会

米大統領選挙を振り返って

— ホワイトハウスまでの道のりと今後のアメリカの行方 —

日時：2016年11月17日(木) 2時限 (11時15分～12時45分)

場所：神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス B108 (B号館1階)

講師：**簗原 俊洋 氏** (みのらは としひろ) 神戸大学大学院法学研究科教授

※一般住民の方の聴講を歓迎します(事前申込不要・参加費無料)

11月8日に第45代アメリカ合衆国大統領選挙が行われます。

民主党からはヒラリー・クリントン前国務長官、共和党からは実業家のドナルド・トランプ氏が正式に候補者として指名されました。初の女性大統領をめざすクリントン氏と、政治経験がなく、発言が波紋を呼びながらも支持を集めているトランプ氏との戦いは、世論調査の支持率が拮抗していることもあり、国際的にも大きく注目されています。

アメリカ合衆国大統領選挙の直後、日米外交史の専門家である簗原俊洋教授が、新大統領のホワイトハウスまでの道のりと今後のアメリカの行方、また同盟国日本に及ぼす影響などをお話しされます。

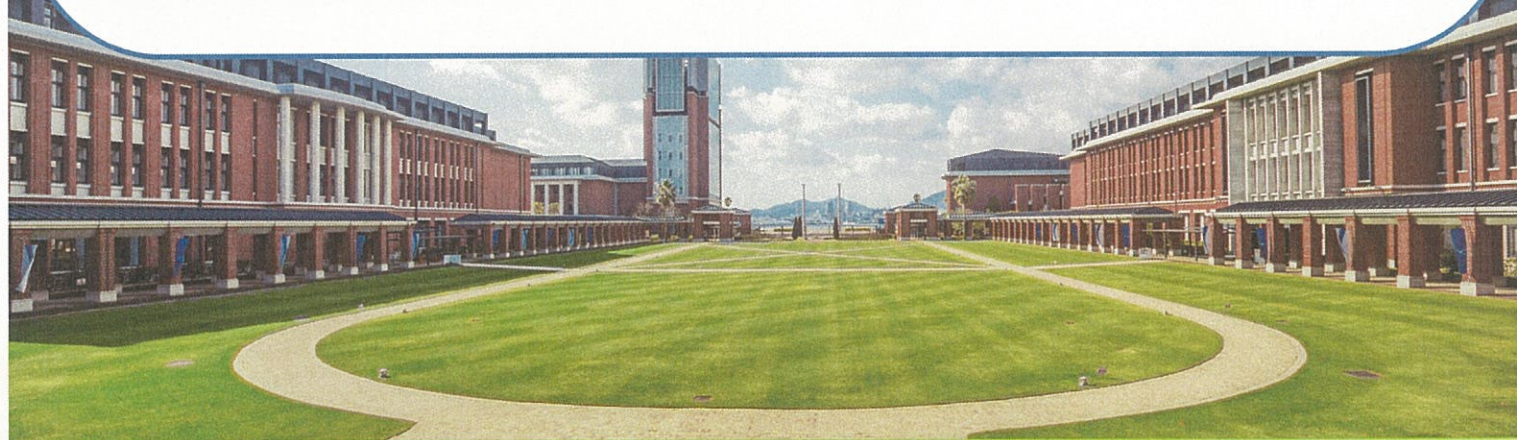
■ 講師プロフィール：

簗原俊洋 (みのらは としひろ)

1971年生まれ 米国カリフォルニア州出身。

1992年にカリフォルニア大学デイヴィス校を卒業し、ユニオン・バンクの勤務の後、1998年 神戸大学政治学博士。1999年より神戸大学法学部助教授。ハーバード大学客員研究員、カリフォルニア大学アーバイン校客員教授、オックスフォード大学客員フェロー及びライデン大学客員教授を経て2007年より神戸大学大学院法学研究科教授。

著書には、『排日移民法と日米関係—「埴原書簡」の真相とその「重大なる結果」』(岩波書店、2002年) (アメリカ学会清水博賞受賞) などがある。



主催：神戸学院大学法学部

問い合わせ先：神戸学院大学准教授 荒島千鶴

法学部長室 TEL 078-974-4543 FAX 078-974-4602